

平成17年 国勢調査結果(その1)

～ 要計表による速報値 ～

平成17年10月1日現在で実施した、第18回国勢調査の福岡市分の速報集計結果がまとまりましたので、その概要を紹介します。

人 口 1,400,621 人 (平成12年比 59,151人増 4.4%増)
世帯数 648,333 世帯 (平成12年比 48,344世帯増 8.1%増)

この速報集計結果は、本市において要計表により集計したものであり、後日、総務省統計局から公表される数値と異なる場合があります。
 要計表とは、実地調査の際に国勢調査員が作成する世帯名簿を基にして、調査区ごとに世帯数、人口(男女)を集計した一覧表です。

1 . 概況

平成17年10月1日現在で実施した第18回国勢調査の福岡市の集計結果は、人口総数1,400,621人、そのうち男が675,895人、女が724,726人、世帯数は648,333世帯となっています。

前回調査(平成12年)からこの5年間に、人口は59,151人(4.4%)の増加となっており、人口の増加数は前回の56,634人を上回ったものの、伸び率は前回の4.4%と同率となっています。また、世帯数は48,344世帯(8.1%)の増で、人口の約1.8倍の増加率となっています。

2 . 人口の推移

- 人口は140万人を超え、
 5年間の増加率は4.4% -
 国勢調査人口を現在の市域に組み替えた数値によりその推移をみると、第1回国勢調査(大正9年)では、人口約24万人でしたが、昭和30年には人口50万人を超え、さらに昭和50年に人口100万人を突破し、今回は140万人を超えました。

本市人口は大正9年の第1回調査以来一貫して増加を続けており、平成17年までの85年間に約116万人が増加し、約5.8倍となっています。

人口の増加率をみると、昭和25年から昭和50年までは、昭和30年の21.3%を最高に、10%を超える高い増加率で推移し、その後増加率はおおむね鈍化傾向を示しましたが、前回は4.4%とやや上昇し、今回も前回と同率となりました。

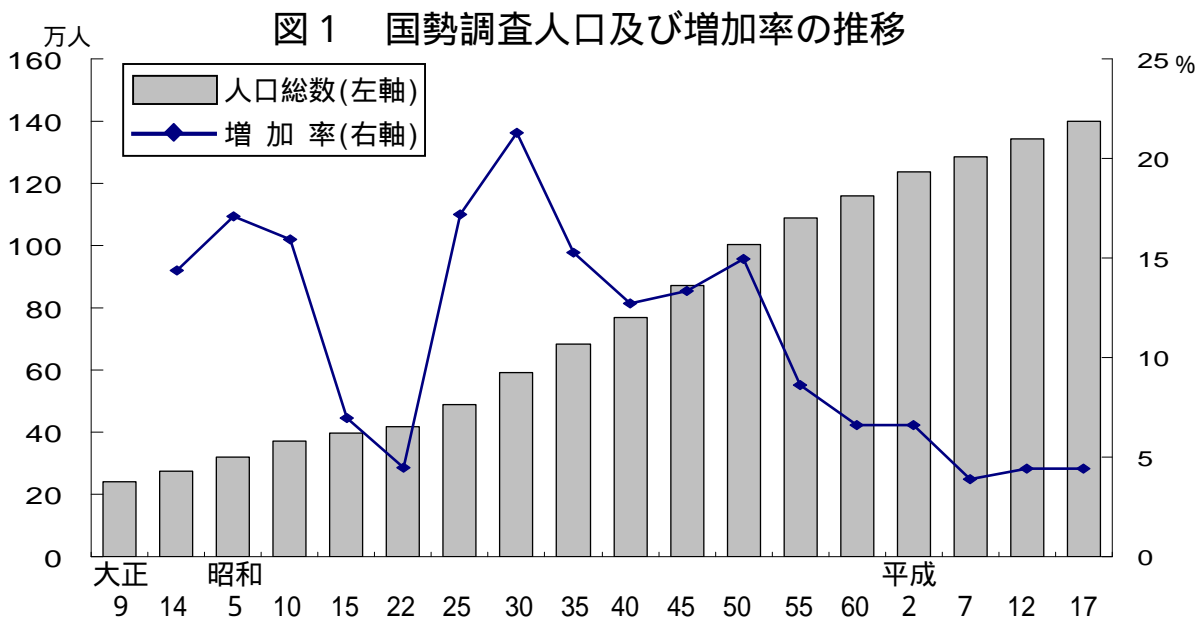


表1 国勢調査人口の推移 福岡市
(大正9年～平成17年)

回	実施年	世帯数	人 口			人 口 増加数	人 口 増加率	1世帯当 たり人員
			総数	男	女			
第1回	大正9(1920)年	45,532	239,956	121,294	118,662		5.27	
第2回	14(1925)年	52,992	274,415	137,791	136,624	34,459	14.4	5.18
第3回	昭和5(1930)年	60,392	321,276	161,631	159,645	46,861	17.1	5.32
第4回	10(1935)年	69,595	372,499	185,213	187,286	51,223	15.9	5.35
第5回	15(1940)年	77,122	398,468	196,461	202,007	25,969	7.0	5.17
第6回	22(1947)年	91,065	416,322	204,962	211,360	17,854	4.5	4.57
第7回	25(1950)年	106,752	487,885	238,763	249,122	71,563	17.2	4.57
第8回	30(1955)年	126,780	591,868	289,024	302,844	103,983	21.3	4.67
第9回	35(1960)年	165,540	682,365	334,040	348,325	90,497	15.3	4.12
第10回	40(1965)年	210,069	769,176	374,102	395,074	86,811	12.7	3.66
第11回	45(1970)年	264,823	871,717	426,599	445,118	102,541	13.3	3.29
第12回	50(1975)年	333,928	1,002,201	493,362	508,839	130,484	15.0	3.00
第13回	55(1980)年	397,013	1,088,588	536,765	551,823	86,387	8.6	2.74
第14回	60(1985)年	433,348	1,160,440	568,166	592,274	71,852	6.6	2.68
第15回	平成2(1990)年	490,915	1,237,062	603,548	633,514	76,622	6.6	2.52
第16回	7(1995)年	544,176	1,284,836	624,649	660,187	47,774	3.9	2.36
第17回	12(2000)年	599,989	1,341,470	647,816	693,654	56,634	4.4	2.24
第18回	17(2005)年	648,333	1,400,621	675,895	724,726	59,151	4.4	2.16

注)人口,世帯数は,現在の市域に組み替えたものです。

表2 平成7年,12年及び17年 行政区別国勢調査世帯数及び人口

市,区	平 成 7 年				平 成 12 年				平 成 17 年			
	世帯数	増加率	人口	増加率	世帯数	増加率	人口	増加率	世帯数	増加率	人口	増加率
	%		%		%		%		%		%	
福岡市	544,176	10.8	1,284,836	3.9	599,989	10.3	1,341,470	4.4	648,333	8.1	1,400,621	4.4
東区	107,535	13.1	261,541	5.7	116,519	8.4	269,307	3.0	120,789	3.7	274,346	1.9
博多区	80,231	11.6	169,337	2.2	91,266	13.8	180,722	6.7	105,036	15.1	195,290	8.1
中央区	72,571	7.6	139,596	0.5	83,326	14.8	151,602	8.6	95,835	15.0	167,092	10.2
南区	98,209	9.0	238,675	2.4	105,188	7.1	243,039	1.8	109,370	4.0	246,263	1.3
城南区	56,674	5.3	124,224	0.2	59,918	5.7	126,468	1.8	61,374	2.4	128,691	1.8
早良区	75,167	11.4	196,796	4.6	82,032	9.1	203,656	3.5	87,062	6.1	209,571	2.9
西区	53,789	19.2	154,667	12.1	61,740	14.8	166,676	7.8	68,867	11.5	179,368	7.6

3. 区別人口

人口は東区が最多，

増加率は中央区が10.2%でトップ

区別人口をみると，人口が最も多いのは東区で274,346人（構成比19.6%），次いで南区の246,263人（同17.6%），早良区209,571人（同15.0%），博多区195,290人（同13.9%），西区179,368人（同12.8%），中央区167,092人（同11.9%），城南区128,691人（同9.2%）の順となっています。

前回からの人口増加数は，中央区の15,490人増をトップに，博多区の14,568人，西区12,692人，早良区5,915人，東区5,039人，南区3,224人，城南区2,223人とすべての区で増加しています。特に，中央区，博多区及び西区の増加が目立ちます。

人口増加率でみると，中央区の10.2%，博多区の8.1%，西区の7.6%は，全市平均の4.4%を上回っていますが，早良区2.9%，東区1.9%，城南区1.8%，南区

図2 区別人口の推移

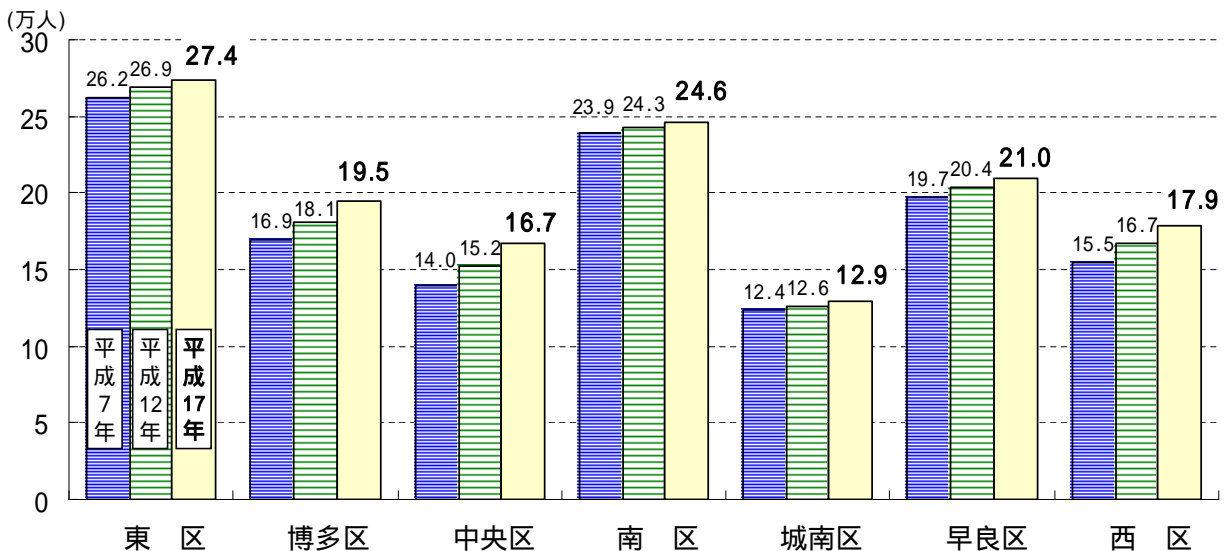


表3 平成17年国勢調査結果(要計表による速報) 福岡市

平成17年10月1日現在

市、区	面積 (km ²)	世帯数	人 口			人口総数 構成比 (%)	1世帯 当たり 人員	人 口 密 度 (人/km ²)
			総数	男	女			
福岡市	340.60	648,333	1,400,621	675,895	724,726	100.0	2.16	4,112
東区	67.26	120,789	274,346	136,993	137,353	19.6	2.27	4,079
博多区	31.47	105,036	195,290	99,315	95,975	13.9	1.86	6,206
中央区	15.16	95,835	167,092	74,773	92,319	11.9	1.74	11,022
南区	30.98	109,370	246,263	116,541	129,722	17.6	2.25	7,949
城南区	16.02	61,374	128,691	62,895	65,796	9.2	2.10	8,033
早良区	95.88	87,062	209,571	99,724	109,847	15.0	2.41	2,186
西区	83.83	68,867	179,368	85,654	93,714	12.8	2.60	2,140

注1) 面積は，平成16年10月1日現在の国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」によります。

2) 単位未満は四捨五入していますので，総数とその内訳の合計が必ずしも一致しないことがあります。

1.3%は平均を下回っています。前回（平成7年～12年）の増加率を上回ったのは、中央区、博多区の2区で、人口の都心回帰が続いていることを示しています。

4. 世帯人員

1世帯当たりの世帯人員は2.16人、
世帯の小規模化が進む

世帯数は648,333世帯で、前回から48,344世帯（8.1%）増と、人口の増加率を大きく上回っています。

1世帯当たりの世帯人員は2.16人となり、前回の2.24人から0.08人減少、さら

に世帯の小規模化が進んでいます。

区別の1世帯当たりの世帯人員をみると、西区が2.60人と最も多く、次いで早良区2.41人、東区2.27人、南区2.25人、城南区2.10人、博多区1.86人、中央区1.74人の順となっており、中央区、博多区は2人以下となっています。

5. 人口密度

人口密度は4,112人/k㎡で、
前回より173人増

全市の人口密度は1平方キロメートル当たり4,112人で前回の3,939人に比べ173人の増加となっています。

区別に見ると、中央区が11,022人で全市の2.7倍と最も高く、次いで城南区8,033人、南区7,949人などと続き、最も低いのは西区の2,140人で、中央区は西区の約5倍の人口密度となっています。

* * *

今回の国勢調査人口の公表に伴い、平成12年11月以降の推計人口を遡及修正し、巻末に掲載しています。

<関連ホームページ> 福岡市 市の統計
<http://www.city.fukuoka.jp/datafile>

図3 区別人口構成

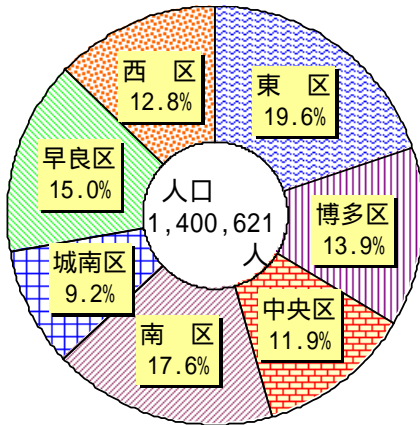


図4 世帯数及び1世帯当たり人員の推移

